

第 11 回放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2024 年 12 月 4 日（水）14：00～15：35

2. 開催場所 天草ケーブルネットワーク(株)3F 会議室

3. 委員出席

委員総数 9 名

出席委員数 7 名

出席委員の氏名 岡部紀夫（委員長）／中村敏朗／田中光徳／江浦むつえ
岩下行也／草積芳実／橋本美和

欠席委員の氏名 原田麻美／江崎 航

放送事業者側の出席者 代表取締役 西村正治／常務取締役 佐々木啓二
統括本部長 松岡誠也／メディア事業部長 芥川琢哉
営業企画課長 藤川陽介／ラジオ制作課長 池田真理子
ラジオ制作課 平山高広／アドバイザー 小山真一

オブザーバー 天草市秘書課広報広聴係長 尾崎美紀
天草市情報政策課情報政策係 泉 知輝

4. 議題

- ① 開会
- ② 社長あいさつ
- ③ 委員長あいさつ
- ④ 報告事項
- ⑤ 番組聴取・審議
- ⑥ その他

5. 議事の概要

開会后、西村代表取締役から審議会に対し諮問。

岡部委員長統括の下、事務局より近況報告をした後、三つの番組（Feel good Amakusa、学芸員イチオシだ Bee、民生委員・児童委員）について、「番組が企画意図に沿う内容となっているか」「放送曜日、時間等は適切であるか」「担当パーソナリティは適切であるか」を視点に審議を頂き、当日答申を頂いた。

6. 審議内容

① 開 会

・委員出席報告（委員 9 名中 7 名の出席）

※リモート出席報告：芥川部長、橋本委員、池田課長

※橋本委員、池田課長は同日午前に行われた御所浦生中継後
同地にてリモート出席

② 社長あいさつ

前回の審議会（9月3日）から早3か月、改めて委員の皆様にお世話になる。

みつばちラジオも昨日12月3日に7周年を迎え、去る11月17日には、リスナーにみつばちラジオを身近に感じてもらう取り組みとして、初めての試みとなるオフ会（感謝祭）を開催した。

本日も御所浦生放送を行うなど頑張っているところ。

本日の審議会にあっては、事前にCD（審議対象音源）をお送りさせていただいた。皆様から中身の濃いご意見を賜りたい。

③ 委員長あいさつ

12月に入って寒くなってきた。委員もお忙しい中に出席いただきお礼を申し上げたい。

みつばちラジオも7周年を迎え、着実に実績を重ねて来られ、地域の期待も大きいところ。みつばちラジオの力になれるよう、審議会も尽力したい。

審議対象番組も事前配布のCDを聴いていただいたと思う。本日は貴重な意見をお願いしたい。

④ 報告事項

【近況報告】

- ・番組改編後のレギュラー放送
- ・10月16日（水）開催の天草中学校駅伝競走大会のレポート対応
- ・11月初旬開催の第20回天草大陶磁器展のレポート対応
- ・Bunbunレポート：今年度4月から先月11月末までの8か月の間に計93回、延べ170か所のレポートを実施
- ・11月17日（日）、みつばちラジオ開局後初めてとなるファン感謝祭「みつばちラジオ オフ会ライブ2024」を開催
- ・本日の御所浦公開生放送

【意見等】

○委員：御所浦を盛り上げようとする番組という話だが、聴いているとイルミネーションの話が多かったと思うが？

・事務局：今年度、御所浦に博物館がオープンしたこともあって、未だ知られていない御所浦ゾーンも含め、御所浦全体を盛り上げようと特別に押してきた。

今日は、7周年も含め今年の特別な締めとして公開生放送を行った。

○委員：私たちが知らない御所浦スポットとは？

・事務局：今年度、レポートで御所浦に2回ほど行ったが、7件の地元カフェ新設や地元の若者による週末ハンバーガー店が開設されるなど、新たなスポットが出来てきている。

○委員：なぜ御所浦に特化したのか？また、今後どこかにスポットを当ててやっていく企画はあるか？

・事務局：今回は博物館オープンに合わせて企画したもの。

今後は不公平感が出ないように他地域の企画も考えていきたい。

⑦ 番組聴取・審議

I. Feel good Amakusa

【企画意図（コンセプト）】

「Feel Good Amakusa」は、市民をはじめ多くの方々へ、天草の魅力をより広く伝え、未来に引き継ぐきっかけになればと出版されました。天草内外の著名人の方々のエッセイを始め、天草をさまざまな角度からとりあげ魅力にあふれた本になっています。

ラジオという「聴く」媒体から、聴いてくださっているみなさんに天草をイメージしていただき、本の購入、そして天草を愛する市民全体の気持ちの引き上げにつなげていければと思います。

【意見等】

○委員：当番組、初めて聞いた。

ゲストは原田悠里さん。佐伊津における小さい頃の話がされていたが、聴いていて昔のことが蘇ってきた。

こういう著名な人が天草をよいところと言って話してくれるのは良い。

ただ、時間が長かった。長いと白ける。聴き手を意識して頂きたい。

○委員：番組としては良いと思う。ただ時間が長かった。

ターゲットは10代からとあるが、今の子どもたちには蘇る記憶が無いだろう。生活様式の変化もあるし、高齢者向きの番組かと思った。

題材を若者向きにされる研究をされてもよいのでは。

○委員：エッセイ寄稿者が出演される選定方法はあるのか？

・事務局：市と調整を図りながら、裏話など面白い話ができる方をピックアップするようにしている。

○委員：インタビューア－は現地に行って話している？

・事務局：リモートでやっている。

○委員：12月の出演は誰？

・事務局：元ヤクルトの山中投手

○委員：当番組が始まったのは？

・事務局：9月から（のち池田課長訂正：6月から）

○委員：これまでの出演者は？

・事務局：木（しげ）ユウコさん、御所浦嵐口の女性たち、原田悠里さん、水の平焼岡部さん、産業政策課河口さん、12月には山中さん(新和町出身/元東京ヤクルトスワローズ選手)を予定している。

○委員：時間が長い。あらかじめ話の段取りをしておおく必要があるのでは？

10代は厳しいと思う。20代も分からないのでは。30代でようやく親から聞いた話として分かる感じか。50代でようやく記憶が蘇る感じかと。

ただ、聴いてみてこの本が気になった。本を売り出すにはよいのでは。

次回は野球選手なら、若者の関心を捉えることも可能かも。

○委員：常日頃から車で朝昼夕と意識して聞いているが、この番組は時間が長い。

長いと聴くのが辛い。15分内であれば脳内に残る。

ただ、番組を聴いて本を読みたくなった。今後も企画を継続していただいて、登壇者も増やして欲しい。

10代が聴くには時間帯が厳しいのでは。

番組としてはとても良いと思う。今後が楽しみ。

○委員長：内容が詰め込みすぎと思う。聴いていて息苦しい。テンポも速い。

全体的に単調に進んでいる・・・そんな感じを受ける。間が欲しい。

企画意図は非常によいと思う。原田悠里さんは天草人にとって知名度も高く素材としてはとても良かった。

パーソナリティと相方さんの声が似通っていて違いが分かりづらかった。

原田さんと相方さんのトークの中で「チャーミング」という言葉が出たが、ここで話が途切れた。そこからのプラスαが欲しかった。あと一步踏み込んだトークが出来ていれば。番組のまとめが大事。

パーソナリティのあいづちが多すぎでは（雑音に感じることもある）

番組としては良い素材を取り上げてある。

II. 学芸員イチオシだ Bee

【企画意図（コンセプト）】

天草市には考古学や古生物学などの専門知識をもつ学芸員がいらっしゃいます。

その学芸員の方々が天草の歴史や自然などに関する『イチオシ』を市政だより天草でも紹介していらっしゃいます。広報誌掲載の紙面からとラジオ放送の電波（音声）の双方から発信することで、情報発信の相乗効果をねらい、より多くの人に天草を知っていただき、天草の魅力をより多く感じていただけることを目指します。

【意見等】

○委員：今回は高浜焼の話だった。

市政だよりの中身（該当記事）に疑問を感じるころもあるが、焼き物を知らない人にとっては興味を持っていただく番組になっているのでは。

裏話等が出てくると充実すると思う。

企画自体は非常に良く、市民も勉強になると思う。

○委員長：一般人には難しい題材かもしれない。

○委員：聴いていて「水差し」って何？と思った。市政だよりを一緒に見ながら聴いていると何となく分かるかと思うが。音声のみのラジオでは難しいのでは。

知らない言葉が出てくると分からなくなるので、分かりやすい言葉で説明をしていただくと理解も深まると思う。

○委員長：課題はあるが、市政だよりとの相乗効果を出せる番組だと思う。

○委員：いつも市政だよりは見る。

興味のない項目はあまり見ないが、そういった項目をラジオで耳から聴くともう一回読み返したくなる。

中山学芸員の話し方は、聴きやすく分かりやすい。穏やかに楽しみながら話している。

企画自体は面白い。市民が知るきっかけになればと思う。

○委員長：市政だよりはどれくらいの方が読んでいるのか？

・天草市：数値としては出ていないが、現在アンケートを実施している。

アンケートの中では「よく読んでいる」「読んでいる」という方が半数を占める。

現在、市政だよりは 30,000 世帯に配布している。

ラジオと広報誌の連携発信はとてありがたい。

○委員：市政だよりとラジオ番組のリンク（掲載）はできないのか。

・天草市：市政だよりは、発行の1か月半前には原稿が仕上がっていなければならず、掲載は厳しい。

○委員長：市政だよりに「ラジオ番組」も掲載できればよいが、方法はないか。

○委員：市政だよりに折込みを挟み込むことはできないのか。

・天草市：現在、新規の折込みは受け付けていない。

折込みにより部数が嵩むことで重量制限を超え、配送にも区長さんの配布にも影響するため断っている。

掲載できる可能性があるとなれば、市政だより内の「市民の広場」にひと枠設けそこに二次元コードを載せ見ていただくなど、場所を確保することは可能かと思う。

・事務局：ラジオの中で「市政だよりの何ページをご覧ください」との付け加えを行っている

○委員長：天草市の提供はどれくらいある？

・事務局：市の提供分は、朝昼夕の生放送の中で生読みをさせていただいている（タイムテーブルに記載）。

○委員長：このコーナーはテレビ向きの番組かと（ラジオの限界）。

音声だけでは説明が難しいと思われる。

III. 民生委員・児童委員

【企画意図（コンセプト）】

地域住民の方々の相談相手として、また、関係機関とのつなぎ役としての役割を担っていただいている民生委員・児童委員の方々。そんな民生委員・児童委員の方々、また活動を紹介し、地域住民の方々にも民生委員・児童委員との関わり方を知っていただき、身近に感じてもらうことを目的としています。

○委員：私も主任児童委員として、同番組に出演している。

民生委員の成り手もない今日、民生委員や児童委員の活動を知っていただく良い番組と思う。

パーソナリティのMねえさんと落ち着いて話げできた。改めて、パーソナリティの話し方のリズム、持っていく方が大切だと思った。

聴くことも事前に準備いただき、話す内容の準備が出来た。

地域ごとの話も面白い。時間（15分内）も丁度よい。

○委員：困っている人たちに対する連絡先をお知らせ頂くとともに良かった。

そもそも誰に連絡してよいかわからない人が多い。

○委員：民生委員は、町や区単位でいらっしゃるが、関りがない人は分からないかもしれない。

困ったときは区長さんに聞くとよいと思う。

○委員：自分も区長をしているが、社協や民生委員等と連携して活動している。

こういったこともラジオで言っていただければ良いかと。

○委員長：落ち着いていて良い番組だった。

担当パーソナリティも順序良く引き出せていてよかった。

学芸員イチオシだ Bee、民生委員・児童委員は生放送の良さが出ていた。

□事務局：「どこに問い合わせたら？」という話があったが、そもそも区長を知らない人もいるのでは。市に連絡すれば教えてもらえるのか。

・天草市：市として確認後、後日回答させて頂きたい。

7. その他

○委員：Feel good Amakusa は、天草の色んなところを紹介したい番組とあったが、映画撮影のことを話してもらうのもよいかと。

近年天草で映画撮影があった「のさりの島」、「わっげんおっげん」などの裏話など、そこに行ってみたくなるような話を番組内でして欲しい。

・事務局：以前「映画を作っちゃいました」コーナーをやっていた。来年1月5日からBSドラマ(3-9話：天草)も始まるため、今、番組の準備をしている。併せてパブリックビューイングの準備も行っているところ。

○委員：パーソナリティの発音の悪さと癖の強さが散見される。

例えば、昨日の18時台の番組。「えー」で始まって「えー」で終わっている。自分で振り返りをしないのか。不思議だ。

みつばちラジオも開局7周年を迎えているが、リスナーは嫌と思うともう聴かない。リスナー側にどう届いているかを意識して頂きたい。

今回の番組は、「聴取」ではなく「視聴」用の番組だったのではないかと思える。「リスナー」を意識した番組を企画して頂きたい。

いつ聴いても残念と思える。パーソナリティとしての自覚をもって勉強(練習)をして頂きたい。

○委員長：常に聴き手(リスナー)が後ろにいる。そこに届ける意識が必要。

□事務局：次回の審議会について、番組音源は今後もCD配布でよいか？

・(委員全員) CD 配布でよい。

○委員長：本日の審議会に出た意見は真摯に受け止め検討していただきたい。

ちなみに、内部で「月」ごと等の総括はあるか？

・事務局：月に1回内部会議を開き、逸脱したものには注意喚起を行っている。

○委員：番組中で流れる音楽の終わりがブツッと切れる。直らないのか？

・事務局：プログラムで動いている（強制的に時報・CMが入る）こともあるが、市民パーソナリティの力量によるところもある。

○委員：曲だけ流れる番組があり、「誰の何と言う曲」か知りたかったので幾度かメールを送ったが返信がない。分かる表等はないか？

・事務局：当番組は曲がランダムに流れているので調べないと分からない状況（即時回答は難しい）。改善策を検討したい。

○委員：まずはメールの対応だけでもやっていただきたい。

○委員長：忙しい中とは思いますが丁寧な対応をお願いしたい。

・事務局：次回開催日は、令和7年3月4日

15：35 終了

8. 審議機関の答申

答申日：令和6年12月4日

9. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法：自社ホームページ（1月予定） <http://www.acn tv.ne.jp/>

10. その他参考事項

なし